

平成 29 年 6 月 9 日

会員 各位

一般社団法人岩手県薬剤師会  
会長 畑 澤 博 巳

受動喫煙防止対策を強化・実現するための署名への協力をお願いについて（依頼）

平素から本会会務に対し格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記のことについて、日本医師会から日本薬剤師会に対して協力依頼があり、  
当会としても趣旨（別添・趣意書を参照ください）に賛同して協力することといたしました。

つきましては、下記要領により署名を収集したいと存じますので、業務ご多用のところ恐れ入りますが、貴殿におかれましても事業の趣旨をご理解のうえ、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

- 署名用紙：別添「受動喫煙の防止対策を強化・実現するための署名のお願い」ボールペン等で記入してください。（鉛筆は不可です）

不足の場合はコピーしていただくか、日本医師会のホームページ（<http://www.med.or.jp/>）からダウンロードしてください。

- 署名対象：未成年者を含む全国民
- 注意事項：印は不要。苗字・住所が同じ場合でも略式で記入しないでください。（「〃」「同上」等は不可です）
- 送付先：署名用紙は**原本**を下記までお届けください。（コピー、FAX は不可）

**〒020-0876 盛岡市馬場町 3-12 岩手県薬剤師会**

- 送付期限：平成 29 年 6 月 26 日（月）必着

一般社団法人岩手県薬剤師会 事務局  
所在地 〒 020-0876 盛岡市馬場町 3-12  
電話番号 019-622-2467 FAX 019-653-2273

受動喫煙の防止対策を強化・実現するための署名のお願い  
趣 意 書

2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会の開催にあたり、国際オリンピック委員会（IOC）から「たばこのないオリンピック」の実現が求められています。わが国は世界に向け、たばこ対策に抜本的に取り組む姿勢を示す必要があります。

なかでも、わが国の受動喫煙による健康被害への対策は、世界保健機関（WHO）から「世界最低レベル」に分類されており、少なくとも年間1万5千人が受動喫煙を受けなければ、がん等で死亡せずに済んだと推計されています。

このような状況を考えれば、屋内における喫煙は単なるマナーや嗜好の問題ではなく、国民の健康被害の問題として捉えなければなりません。

非喫煙者、とくに働く若い人を受動喫煙による健康被害から完全に守るためには、日本全体で屋内100%全面禁煙とする国際水準の受動喫煙防止法や条例の制定が不可欠であります。

われわれ医師会は、「国民の健康を守る専門家集団」として、国民の健康を第一に考え、例外規定や特例を設けることなく受動喫煙の防止対策を強化・実現するための署名活動を行うことといたしました。

国民の皆様にも広くこの活動の趣旨をご理解いただき、ひとりでも多くの方にご署名賜り、国への働きかけの力とさせていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成29年5月

公益社団法人 日本医師会  
会長 横 倉 義 武

《受動喫煙の防止対策を強化・実現するための署名のお願い》  
—たばこのない東京オリンピック・パラリンピックを目指して—

あなたの周りにいる大切な人たちをたばこの煙の健康被害から守るために、例外規定を設けずに受動喫煙防止対策を強化・実現するための署名にご協力ください。

平成29年5月

※ボールペン等でご記入ください（鉛筆不可）。  
※苗字・住所が同じでも「同」「〃」の略式記入は不可ですのでご注意ください。

	氏 名	住 所
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

署名用紙にご記入いただいた個人情報は、本署名活動に係る業務以外には使用いたしません。